ひの市議会だより

第２５６号
令和8年（2026年）
９月１日発行
日野市議会

〒191-8686 東京都日野市神明1-12-1 直通☎042-514-8007 FAX 042-586-4605 HP https://www.city.hino.lg.jp gikai@city.hino.lg.jp



「夏の華」　撮影：石田 悠真さん
日野市観光協会主催「伸びゆく日野市写真コンクール」入賞　※この作品は昨年撮影されたものです。

一般会計補正予算（第3号）など 可決

市長から提出された全ての議案を可決

定例会

令和8年第2回

令和８年第2回定例会は、6月１日から6月17日まで開催しました（下表参照）。この議会では、合計19件の議案が慎重に審議されました。また、一般質問は22人の議員が質問に立ち、市政を質（ただ）しました。

主な議題

令和８年第２回定例会で審議された主な議題を紹介します（議案名は一部要約しています）。

●令和８年度一般会計補正予算（第３号） 可決

市内中小企業賃上げ促進事業や物価高騰対策事業の実施など早急に対応が必要なものに７億２千804万円を追加するものです。主な項目は次のとおりです。

【歳出】民生費…障害福祉サービス事業者への物価高騰対策支援に３千798万円、介護サービス事業者への物価高騰対策支援に７千663万円／**衛生費**…予防接種に係る健康被害認定者への給付費に２千610万円／**労働費**…市内中小事業者に向けた賃上げに対する支援に２億１千903万円／**農業費**…農業者への物価高騰対策支援に670万円／**土木費**…緑橋の橋面舗装補修などに１千407万円／**消防費**…水防センター建設工事費に７千999万円／**教育費**…市内小・中学校における給食食材費の追加補助や国による学校給食費の抜本的な負担軽減事業開始に伴う対応に２千581万円

●令和８年度一般会計補正予算（第４号） 可決

物価高騰や中東情勢に対応した市内中小企業者への支援ならびに運送事業者への支援および温室効果ガスの排出抑制対策として早急に対応が必要なものに１億８千307万円を追加するものです。主な項目は次のとおりです。

【歳出】衛生費…置き配バッグ配布事業の実施に５千万円／**商工費**…ナフサ不足等に伴う業況悪化事業者への支援に１億３千307万円

定例会の議題は、3面にも掲載、定例会および臨時会の審議結果は4面に掲載しています。

令和8年7月30日
第１回臨時会
市長提出議案1件を可決 可決

会議の開催状況（報告）

令和８年第２回定例会は、このように行われました（主なもの）。

本会議	委員会			本会議
6/17	6/15	6/12	6/11	6/3～5、8～9	6/1
審査報告 各委員会での議案の審査結果を各委員長が報告 **議案上程** 議員が議案1件を提出 **採　決** この議会で審議した議案について採決 ↓4面参照	**環境まちづくり委員会** 環境や産業、まちづくりに関わる議案5件と請願3件を審査	**民生文教委員会** 福祉や教育などに関わる議案3件を審査	**企画総務委員会** 市役所の運営に関わる議案4件と請願1件を審査	**一般質問** 5日間にわたり、22人の議員が48項目を質問 ↓2～3面参照	**市長の行政報告** 前回議会以降の主要な事項を市長が報告 **議案上程** 市長が議案18件・報告5件を提出 **請願上程** 企画総務委員会に1件、環境まちづくり委員会に3件を付託 ↓3面参照 **採　決** 一部の議案を採決

一般質問

市政を問う

定例会では、市政全般について議員から一般質問が行われます。今回は22人の議員が質問に立ち、48項目について行政の対応を質(ただ)しました。掲載内容は、その要約です。　※発言順に掲載

会議録の閲覧と検索

質疑や答弁などの詳細は、会議録で全文を確認出来ます。

- ➢第２回定例会の会議録は、8月下旬から図書館・市政図書室で閲覧出来ます。
- ➢会議録検索システムは、8月下旬から市議会のホームページで利用出来ます。

インターネット中継

本会議および常任・特別委員会の様子を市議会のホームページからご覧ください。

- ➢開催日に生中継を配信します。
- ➢録画中継は、本会議当日の4日後（土曜・日曜日、祝日を除く）から配信します。
- ➢スマートフォンやタブレット端末からでもご覧いただけます。

1 米内さとし（日野みらい）

ひとり親家庭等への支援の実態把握と、必要な人へ支援を届ける仕組みについて

問 制度改正後の養育費確保支援の認識を問う。

答 実際に養育費を受け取るまでの支援や、履行確保支援の重要性が高まると考えています。

仕事と介護を支えるビジネスケアラーへの支援について

問 ビジネスケアラーが求める支援内容や課題の把握について問う。

答 企業や商工会を通じた情報発信などによりアプローチを工夫します。

ふるさと納税の商品力向上と戦略的な財源確保について

問 専門人材やデータ分析を生かした返礼品の開発について問う。

答 ＥＣサイトの分析からはじめ、先進事例を参考に調査研究します。

2 鈴木洋子（自民党日野市議団と維新の会）

少子高齢化、人口減少でも市民生活向上を柱に発展のまちへ

問 さまざまな世代が暮らしやすい環境を整えるために、どのようなまちづくりを進めているのか。

答 今後さらに多様化する社会において、地域特性に応じ、それぞれのよさを生かしてバランスの取れたまちづくりを進めます。

選ばれるまちへ～自主財源増の仕掛けをシティセールスで

問 民間ノウハウを生かしたシティセールスの取り組みについて、市の見解を問う。

答 令和８年度の市ホームページリニューアルにて、民間では一般化しているデータマーケティングのツールを導入し、インターネットを利用する幅広い層をターゲットに、全庁的なシティプロモーションを推進します。

3 伊藤あゆみ（自民党日野市議団と維新の会）

包括的性教育の一環であるプレコンセプションケアを学校に導入するために

問 プレコンセプションケアの実施に向けた課題と対応を問う。

答 学習指導要綱に含まれていない表現の配慮や適切な情報提供、児童・生徒や保護者の理解を十分に得ること、信頼関係の確立などへの配慮が課題ですが、本市においても取り組むことができると考えます。

日野市国民保護計画－命と都市機能を守る危機管理体制の構築－

問 自衛隊などとの広域連携について問う。

答 災害時に情報共有と人員などの最適配分を行い、迅速かつ広域な支援、救助を可能にするために重要です。今後も連携を強化し、広域受援体制の充実を図ります。

4 町田ゆい（日野みらい）

「頑張るごみ減量」から「続けられる循環」へ

問 第三次ごみゼロプランとごみ排出量少なさ３年連続1位の評価を問う。

答 プラン最重要目標の１人１日当たりごみ排出量は達成見込みであり、市民の取り組みの積み重ねと認識しております。

問 時代や生活形態に応じたペットボトルなどの回収ルール変更を問う。

答 プラスチック・スマート宣言の市として取り組み、時代や生活に合うシステムを研究します。

応援されるまちを目指した「企業版関係人口づくり」について

問 企業版関係人口推進のため、全庁で地域課題に取り組む体制を問う。

答 職員一人ひとりが企業や地域、大学などと対話し、地域課題解決につなげる組織を目指します。

5 新井ともはる（無会派）

「家は残ったが現金がない？」住まいの終活、誰に相談すればいいの？実家の未来を支える終活登録制度と終活相談窓口

問 出口戦略としての市の不動産流通制度を問う。

答 市が所有者と不動産事業者の間に入り、最大５社から無料で見積もりを取得できるもので、市内事業者とともに創り上げてきた制度です。

問 定期的な筋肉量測定の体制構築について問う。

答 市民の森ふれあいホールとフクシ・エンタープライズ南平アリーナのトレーニングルームに体組成計を設置しており、定期的な測定が可能です。

あなたの筋肉、今いくつ？転ぶ前に！歩行困難になる前に！高齢者を守る。筋力低下を数値で発見する新たな健康チェックを

6 窪田知子（公明党）

市民が求める市立病院に向け、抜本的改革を求める！

問 診療報酬改定にあたり、急性期と地域包括ケアを組み合わせたケアミックス型への認識を問う。

答 入院基本料の区分で最も点数が高い急性期病院Ａの届け出を行っており、その基準を満たせない場合の選択肢と考えますが、状況の変化に柔軟に対応していかなければならない認識です。

持続可能な地域公共交通の実現に向け、市の取組を問う

問 医療、介護と交通の連携促進に向けた認識を問う。

答 国が提唱する多分野連携による地域輸送資源のフル活用の視点も含め、福祉や民間のリソースを結ぶ官民連携と地域住民による互助共助の取り組みへの力強い後押しが不可欠と考えます。

7 吉澤あかね（創る会）

ＨＰＶワクチン接種再開後の安全性と情報提供について

問 情報提供のあり方について認識を問う。

答 最新情報を基に、接種への正しい判断ができるよう、目的と有益性、副反応などについて適切な周知啓発に努めます。

日野らしい景観を守るまちづくりについて

問 市が主体的姿勢を示すべきではないか。

答 景観は未来へ引き継ぐ財産であり、経済活動とのバランスを踏まえ保全手法を検討する必要がある認識です。

バニラＶｉｓａギフトカードに対する市民からの声と利用支援について

問 利用支援を問う。

答 利用の進まない年代や、地域に焦点を当てた促進策を講じます。

8 西野正人（無会派）

市政における物価高対策について問う

問 ギフトカード配布による経済波及効果を問う。

答 店舗利用の可否などアンケート調査を行っており、市ホームページなどでの結果活用により、市内利用促進を図ります。

問 市内農業における物価高対策について問う。

答 農業物価統計により生産コストが増加していることを把握しており、光熱費を対象とした支援金を予定しています。今後もデータなどによる確認のほか、農業者やＪＡなど関係者のご意見を伺いながら、支援策を検討します。

問 市の一般財源による今後の独自支援策を問う。

答 市の補正予算事業と対象範囲が重複している都の補正予算案が議決され、財源が別に活用できるようであれば、追加の施策を早急に検討し、展開します。

9 伊東秀章（自民党日野市議団と維新の会）

動物施策の課題

問 多頭飼育崩壊を早期に発見、介入できる体制の構築について問う。

答 飼養環境の悪化のみならず、生活困窮や社会的孤立などの福祉的課題を背景としている場合もあることから、庁内連携体制の構築及び情報共有の円滑化を図ります。

行政評価（事業評価）について

問 ６次行革と行政評価の違いを問う。

答 ６次行革は行財政運営全体に係る改革、行政評価は個別事業の改善、検証という違いがあります。

問 全事業評価実施について市の認識を問う。

答 全ての事業の一律公表を目的とするのではなく、取り組むべき施策や事業の現状や成果、課題などを市民に分かりやすく示すことが重要であると認識しています。

10 あるが精一（無会派）

住民協議なく出された指導基準適合通知・協定書は無効！日野台データセンター問題を問う

問 市民に寄り添って対応している認識か。

答 調整会の開催や指導書交付など市として最大の行政指導をしています。

ごみ搬入路問題「提言書」への市の対応を問う

問 提言内容の詳細検討などを踏まえ、現行ルート継続を決定しました。

答 異常物価高の中で緊急の市民生活支援策を求める！

問 様々な対策を補正予算として計上しています。

答 増員と業務のＤＸ化などにより支援充実に取り組みます。

生活保護ケースワーカーの過重労働環境を問う

11 島谷広則（日野みらい）

ボール使用ルールなど市民参画でさらなる公園の魅力を引き出そう！「公園ストックマネジメント」に着手せよ

問 公園内の野球場エリア区画フェンス撤去の理由と今後の対応を問う。

答 常設ネットは適正管理が困難なため撤去し、移動式などを検討中です。

問 公園ストックマネジメントの検討を問う。

答 管理方法などの転換期であり、設備などの課題を見据え検討します。

学校給食アレルギー対応を、問う。（学校給食の公会計化、栄養教諭等配置について）

問 大規模校への栄養教諭などの増員を問う。

答 都からの追加配当がない限り考えていませんが、市教育委員会事務局在籍の栄養士２名による支援体制を整えています。

12 みねぎし弘行（公明党）

中東での戦争を起因とする物価高騰・原油不足、高騰対策について

問 市の指定ごみ袋の値上げについて問う。

答 今回の物価高騰による販売価格の値上げは考えていません。

不登校問題とギフテッドの子どもたちへの支援について

問 チャレンジクラスなどによる学校の出席状況改善の割合を問う。

答 令和７年度末時点で、36％の生徒の出席状況が入級前より改善しました。

心身障がい者の施設、グループホームの整備と相談体制について

問 重度障害者施設の空き状況把握について問う。

答 空き人数を中心とした利用状況の把握は、事業者側にも負担がかかるため、難しいと考えます。

13 ちかざわ美樹（無会派）

イラン戦争の影響から医療・なりわい・暮らしを守れ！

問 市の対応を問う。

答 国の動向を注視し、必要な施策を研究します。

北川原公園内ごみ搬入路「24年間継続使用」一方的な発表は希代の暴挙。撤回を！

問 ルート変更の社会実験の安全確保や理解・協力が得られない中、市が変更を推進することは、行政への不信、住民同士の対立を招く可能性があると判断しました。

重大事態！ミニバス減便、廃止案－市は総力上げて何としても維持・拡充を！

問 市としては、地域公共交通会議での意見を踏まえ、路線自体の廃止を避け、交通空白地域を広げないよう京王バスと協議してまいります。

14 佐藤琢磨（創る会）

- ナフサ問題が日野市を直撃している―塗装業者・医療現場・市民生活、三つの命の問題を問う
- 日野市における平和事業・平和教育の充実と政治的中立性の確保について
- 災害時初動力の強化に向けた実践的救助訓練の導入と避難所受入れ防災DXの進捗について
- 日野市の「緑と清流」ブランドを守る条例強化・改正について

問 今後の平和事業は、多様な視点で取り組んでまいります。

答 支援策を検討します。

問 実践的救助訓練装置の導入を問う。

答 調査研究します。

答 現行条例で、整えられていると考えます。

15 奥野りん子（無会派）

- 「新しい公害」をまき散らす事が判明した「巨大」データセンターと共存するためのルール作りを！
- 事業者からの排熱シミュレーション報告についての認識を問う。
- 事業者に提示した、周辺住民に対する排熱の影響低減としてシミュレーション結果の開示を盛り込んでおり、今後の対応を確認してまいります。
- サーバー冷却方法選定への指導を問う。
- まちづくり指導基準に定めのない設備選定への指導権限はありませんが、どの冷却方法になったとしても暑熱緩和対策検討を指導します。
- 大規模火災発生時の段取りや事業者との取り決めを問う。
- 災害対策基本法や地域防災計画の大規模火災対策に基づき、迅速に対応します。

16 小柳たかね（公明党）

- 電話型認知機能チェックの導入で認知症を早期に発見しよう！
- 空き家問題　庭木の伐採と害獣対策について

問 20秒程度でAIが認知機能低下を判別する電話型認知機能チェックについて市の認識を問う。

答 他自治体の取り組みなどを情報収集しており、市で既に取り組んでいるもの忘れ予防検診との兼ね合いや、受診率向上への取り組みとして何が有効か検討を進めます。

問 市の取り組みを問う。

答 現地確認後、所有者や関係者に適正管理を促す通知を送付し、対応がない場合は訪問して話を伺うなどの対応をしています。伐採や害獣対策の依頼先が分からない方には適切な事業者を紹介し、多くの案件で課題解決に至っています。

17 成瀬厚（無会派）

- 都市計画道路3・4・24号線整備は今一度立ち止まって、まちづくりの観点から全市民的再検討を
- 日野台データセンター計画への指導基準適合通知は、環境基本条例の遵守が大前提

問 工事再開を決定した3・4・24号線は、必要性が変化していないか。

答 市の最重要幹線であり、整備によって道路ネットワークの推進、交通機能の向上、防災機能の充実など大きな効果があるものと認識しています。

問 事業者に対して環境配慮型の計画変更を要請する予定はあるか。

答 都が令和8年度開始予定の、環境に配慮したデータセンター認定制度に即した設計に変更する可能性や、現計画への遡及認定について確認を促しています。

18 白井なおこ（無会派）

- SOSが届くまち（女性）
- 田んぼのある風景を次世代に

問 困難な問題を抱える女性支援にかかる庁内連携強化を問う。

答 女性相談支援員へつなげる体制はありますが、相談者の負担軽減のため、研修などで庁内の理解と情報共有を進めます。

問 女性相談の相談方法のアップデートを問う。

答 従来の電話に加え、自治体専用の電子申請システムLoGoフォームを活用して申し込みができるよう検討します。

問 都の田んぼ復活プロジェクトへの見解を問う。

答 市内で採択されたプロジェクトを契機に、多くの市民に農業の現状やその重要性について理解を深めていただくことで、今後の農地保全や持続可能な農業の推進につなげたいと考えます。

19 せきともこ（日野みらい）

- 人材交流でネットワークを地域資産へ～関係人口づくりの推進について～

問 これまでの職員派遣などの成果や評価を問う。

答 市とは異なる立場や環境、価値観に触れることで職員自身の成長につながり、人材育成に大きく寄与しています。

問 人口や職員の減少を踏まえ、市の課題解決に継続的に関わる関係人口に対する認識を問う。

答 市民と市に愛着や関心を持つ方々が出会い、交流した結果、地域課題解決につながる関係人口の在り方を目指します。

問 地域との継続的な関わりを生み出す取り組みについての認識を問う。

答 訪れた方が関わってみたいと思う市の魅力や地域情報の積極的な発信、企業や大学などとの連携などにより、市との接点を広げ、関係人口の創出、拡大につなげます。

20 まご田さやか（創る会）

- 子育てするなら、やっぱり日野だねを目指して
- ディスレクシア等の特性を持つ児童生徒への支援について問う

問 乳幼児期の愛着形成について市の認識を問う。

答 子どもが特定の養育者との間に安心安全な絆を育む発達上の基盤であり、継続性、安定性のある人的環境が重要と認識しています。家庭と保育施設が連続性、一体性を持って子どもの愛着を育むという考え方を基本に子育てを支援します。

問 音声教材のデイジー教科書の活用状況と周知方法を問う。

答 令和3年度に小学校1校で活用を開始し、7年度には小学校6校、中学校2校で利用されました。児童・生徒の実態に応じて校内で検討し、個別に周知しています。

21 池田としえ（創る会）

- 大規模開発事業に係る提案について問う
- 画改定を問う

問 燃料タンクの設置場所や管理についてどのように確認しているのか。

答 非常用発電機の騒音に関して情報開示を求めており、引き続き騒音や大気汚染への影響について事業者へ配慮をお願いします。

問 日野市新型インフルエンザ等対策行動計画改定を問う

答 医療分野のデジタル化が進む中で、個人情報保護、医療の選択権について、市の認識を問う。

答 令和10年度開始予定の予防接種事務のデジタル化にあたっては、個人情報保護法などの法令を遵守する必要があります。DXが進んでも、どのような医療を受けたいか本人が選択し決定する医療の選択権は、基本的人権に関わることで揺るぎないものである認識です。

22 奥住匡人（自民党日野市議団と維新の会）

- 地域活動拠点のさらなる活用と推進について（公園～学校）

問 地域の拠点として活用されている公園へのトイレ設置について問う。

答 地域活動などでの利用状況や、公園の規模、周辺の状況などを総合的に判断し、検討します。

問 学校運動施設利用に関する市の認識を問う。

答 地域における運動施設不足を補うものと認識していますが、夜間開放がない学校の存在や一部団体による常態利用などの課題もあります。登録団体への協力や、各学校への広く公平な開放の呼びかけを継続します。

問 旧小学校跡地の今後の利活用を問う。

答 民間活力導入の可能性を探りましたが、単独事業化は困難なため、庁内プロジェクトチームを設置し、多角的観点から実現可能な跡地活用基本方針を検討しています。

主な議題



令和8年第2回定例会で審議された主な議題を紹介します（議案名は一部要約しています）。

●令和8年度一般会計補正予算（第2号）の専決処分　承認

物価高騰対応食料品等支援事業に係る業務委託料および一般廃棄物指定収集袋の製造等委託料について、早急な対応が必要となり、歳入・歳出予算に6千238万円を追加するため、地方自治法第179条第1項の規定により令和8年5月15日付けで専決処分をしたものです。

●普通河川等管理条例の一部改正　可決

●準用河川等管理条例の一部改正　可決

宅地の出入りに必要不可欠な橋梁などの占用料を無償化するほか条例の一部を改正するものです。（令和9年4月1日施行）

●市の特定の事務を取り扱わせる郵便局の指定　可決

市内4箇所の郵便局において、マイナンバーカードに係る業務を取り扱うため、地方公共団体の特定の事務の郵便局における取扱いに関する法律第3条第1項に基づき、指定を行うものです。

●小中学校学習用ネットワーク機器の買入れ　可決

教育環境のICT基盤を安定的に整備することを目的に、小・中学校学習用ネットワーク機器を買い入れるにあたり、地方自治法第96条第1項第8号および議会の議決に付すべき契約および財産の取得または処分に関する条例第3条の規定により提案をするものです。

●財産の取得について（公園等LED園内灯賃貸借）　可決

温室効果ガスの排出抑制および財政負担等の軽減を目的に、公園等のLED園内灯を取得するにあたり、地方自治法第96条第1項第8号および議会の議決に付すべき契約および財産の取得または処分に関する条例第3条の規定により提案をするものです。

●核兵器廃絶・平和都市宣言のまちとして非核三原則の堅持を求める決議　可決

非核三原則は、昭和42年に当時の佐藤栄作首相が国会で表明し、昭和46年に衆議院においてこの原則の遵守に言及した決議が可決されて以来、非核三原則を国是とする国会決議が積み重ねられ、歴代内閣もこれを堅持してきました。

しかしながら、今日、安全保障関連3文書の改定に向けた議論が与党内で開始されており、これに伴う非核三原則の見直しを不安視する声があります。令和6年にノーベル平和賞を受賞した日本原水爆被害者団体協議会は、政府がこれまでの立場を覆し見直し議論を開始しようとすることに対して強く抗議しています。また、広島県・長崎県の両知事も「三原則は絶対に守るべき」「到底受け入れられない」と述べ、三原則の堅持を強く求めています。

核兵器を取り巻く国際情勢は厳しさを増していますが、こうした時代だからこそ、非核三原則は今後も確実に守られることが望まれます。80年前の広島と長崎にもたらされた惨禍は二度と繰り返してはならず、非核三原則を堅持し、「核兵器のない世界」の実現に向けて努力を積み重ねていくことは、唯一の戦争被爆国であるわが国の使命であります。

市では、昭和57年に「核兵器廃絶・平和都市宣言」を制定し、平成25年に平和首長会議に加盟、令和3年には「平和と人権課」を設置するなど、平和の実現に向けた取組を積み重ねてきました。

よって、市議会は、核兵器のない平和な世界の実現を願う市民の思いをしっかりと受け止め、日本政府に対し、非核三原則を堅持されるよう強く求めるものです。

●人事案件　同意

▼固定資産評価員の選任
石毛明充（いしげともみつ）氏

……全ての議案の審議結果は4面に掲載。……

皆さんからの請願

第2回定例会では、4件の請願が新たに提出され、所管の常任委員会で審査が行われました。定例会最終日の本会議の審議結果は、次のとおりです。

付託先	請願の件名	結果
企画総務委員会	核兵器廃絶・平和都市宣言のまちとして非核三原則の堅持を求める請願	採択
環境まちづくり委員会	ミニバスなど公共交通の削減をくい止め、充実を図るための市議会での政策協議を求める請願	不採択
	市長が事業者に提出した「大規模開発事業に係る提案」を多くの市民に知らせ、実現していくことを求める請願	不採択
	日野市における景観保全施策の推進に関する請願	不採択

請願・陳情

請願・陳情の仕方QRコード▲（市HPより）

請願や陳情の提出方法は、日野市議会のホームページにも掲載しています。詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。

次回は9月1日開会

令和8年 第3回定例会（予定）

➢午前10時に開議する予定。
➢一般質問の発言順は、8月27日㈭に決定し、市議会のホームページで公表。

◀市議会ホームページQRコード

日	月	火	水	木	金	土
8/23	24	25	26	27	28	29
30	8/31	初日 9/1 本会議 会期決定 議案上程 請願上程など	2	3 常任委員会 〔企画総務委員会〕	4 常任委員会 〔民生文教委員会〕	5
6	7 常任委員会 〔環境まちづくり委員会〕	8	9 特別委員会 〔決算特別委員会〕	10 特別委員会 〔決算特別委員会〕	11 特別委員会 〔決算特別委員会〕	12
13	14 特別委員会 〔決算特別委員会〕	15 特別委員会 〔決算特別委員会〕	16 特別委員会 〔決算特別委員会〕	17 特別委員会 〔決算特別委員会〕	18	19
20	21 敬老の日	22 国民の休日	23 秋分の日	24 特別委員会 〔決算特別委員会〕	25	26
27	28	29 本会議 審査報告 議案上程など	30	10/1 本会議 一般質問	2 本会議 一般質問	3
4	5 本会議 一般質問	6 本会議 一般質問	最終日 7 本会議 一般質問 継続審査議決など	8	9	10

請願の提出　告示日〈8月25日㈫〉の正午までに提出された請願は、上表の日程（変更される場合あり）の中で審議されます。詳しくは、議会事務局へ。



「豊作日和」　撮影：内山 義之さん
日野市観光協会主催「伸びゆく日野市写真コンクール」入賞
※この作品は昨年撮影されたものです。

令和８年第２回　定例会で議決した議案

下表のように、市長提出議案１８件、議員提出議案が１件、審議・議決されました。（議案名は、一部要約しています）

○…賛成　×…反対

▼賛否の分かれたもの

議案名 ＼ 会派名・議員名	日野みらい：町田ゆい	日野みらい：米内さとし	日野みらい：せきともこ	日野みらい：島谷広則	中嶋良樹	自民党と維新の会：田中翔	自民党と維新の会：伊藤あゆみ	自民党と維新の会：伊東秀章	自民党と維新の会：鈴木洋子	自民党と維新の会：奥住匡人	創る会：まご田さやか	創る会：吉澤あかね	創る会：佐藤琢磨	創る会：池田としえ	公明党：小柳たかね	公明党：みねぎし弘行	公明党：窪田知子	無会派：成瀬厚	無会派：ちかざわ美樹	無会派：あるが精一	無会派：白井なおこ	無会派：新井ともはる	無会派：奥野りん子	無会派：西野正人	会議結果
提出 市長 日野市の特定の事務を取り扱わせる郵便局の指定	○				（議長）			○				○			○			○	○	×	○	○	○	○	可決
提出 議員 核兵器廃絶・平和都市宣言のまちとして非核三原則の堅持を求める決議	○							×			○	○	×	○	○			○	○	○	○	○	○	×	可決

※議長は、賛否の表明に加わりません。

▼全会一致で可決したもの　「同意」を含む

市長提出	令和８年度一般会計補正予算（第２号）の専決処分
市長提出	一般職の職員の給与に関する条例の一部改正
市長提出	職員の定年等に関する条例の一部改正
市長提出	普通河川等管理条例の一部改正
市長提出	準用河川管理条例の一部改正
市長提出	児童館条例の一部改正
市長提出	令和８年度一般会計補正予算（第３号）
市長提出	小中学校学習用ネットワーク機器の買入れ
市長提出	スチームコンベクションオーブンの買入れ
市長提出	食器食缶洗浄機（小学校分）の買入れ
市長提出	食器食缶洗浄機（中学校分）の買入れ
市長提出	財産の取得（公園等LED園内灯賃貸借）
市長提出	財産の取得（日野第三小学校ほか2校LED照明器具賃貸借）
市長提出	市道路線の廃止
市長提出	市道路線の認定
市長提出	東京都市公平委員会共同設置規約の変更
市長提出	固定資産評価員の選任

令和８年第１回　臨時会で議決した議案

下表のように、市長提出議案１件が審議・議決されました。

▼全会一致で可決したもの

提出 市長	令和８年度一般会計補正予算（第４号）

R100 再生紙を使用しています。　VEGETABLE OIL INK 植物油インキを使用しています。　QRコードは㈱デンソーウェーブの登録商標です。

CO_2をへらし、みんなで地球温暖化を止めましょう～ふだん着でCO_2をへらそう～